

関西外国語大学孔子学院 中国文化講座 ～京劇特別講座～

2019年11月16日（土）13:15～14:45

於：関西外国語大学
インターナショナル・
コミュニケーションセンター（ICC）
4F ICCホール
参加無料

大阪で活動する『京劇倶楽部』を招いての特別講座です。奮ってご参加ください。
京劇「座宮」の鑑賞後、演目についての解説と体験活動を行います。



演目『座宮』

～あらすじ～

『坐宮（座宮 ざきゅう）』は名優梅蘭芳が演じたことでも有名な京劇『四郎探母』の一節です。物語の舞台は、一千年前の中国北宋の時代。主人公は、楊四郎（よう・しろう）という若く有能な武将です。しかし、戦いの中待ち伏せにあい捕虜になってしまいます。遼の国の捕虜となった楊四郎は死刑を免れるため、名前を木易とかえて、自分の正体をかくしていました。ところが思わぬところで遼の国の姫・鉄鏡公主（てつきょうこうしゅ）に見初められ、結婚することになりました。それから十五年。名前をかえて、妻にも自分の正体をかくしつつ生きてきた楊四郎ですが、望郷の念たえがたく、一目、宋の国に残してきた自分の家族に会いたいと思い、自分の正体を妻に打ち明けます。妻は、十五年もいっしょに暮らしてきた夫の正体を初めて知り、とても驚きます。しかし彼女は結局、夫がこっそり中国に一時帰国する手伝いをしてやるのでした。



《坐宮》是京剧《四郎探母》中的其中一折。讲述的是北宋时期宋辽之战，杨家将护驾随往，途中遭埋伏溃不成军，楊四郎（楊延輝）被擒改名木易，与铁镜公主成婚。十五年后楊四郎闻之老母亲佘太君亲押粮草抵营至关，遂思母心切欲前行探望老母亲，但手中没有令箭无法出关口，铁镜公主善解人意，自萧太后那里盗来令箭并助四郎出关探母。整个故事了弘扬中华传统美德忠孝仁爱，仁义礼智信，感人至深…

<お問い合わせ>

関西外国語大学孔子学院事務局

〒573-1008 大阪府枚方市御殿山南町6-1

TEL: 072-805-2709 FAX: 072-805-2767 E-mail: kongzi@kansai-gaidai.ac.jp

URL: <https://www.kansai-gaidai.ac.jp/special/confucius/>